

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 愛知教育大学附属岡崎中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒444-0864
愛知県岡崎市明大寺町栗林1

E-mail : tmatsu@aecc.aichi-edu.ac.jp

Website : http://www.oj.aichi-edu.ac.jp/

児童生徒数：男子 242名 女子 238名 合計 478名
 児童・生徒の年齢 13歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

平成25年度自然体験活動として、以下のような活動を実施した

1 目的

- (1) 実際に自然の感動を感じる体験が不足している子どもに、たくさんの木々、夜の静けさ、星空など、自然物や自然現象等を目一杯五感で感じさせる。
- (2) 野外炊飯の食材を自分たちの手で育てることで、太陽や水といった自然の恵みを再認識すると共に、農業や漁業に携わる人の思いを考えさせる。
- (3) 自分の仕事に責任をもったり、仲間と協力したりすることで、自立への足がかりとする。
- (4) 野外炊飯やテント生活を行い、自分たちの生活環境を整える経験をする
ことで、子どもの生活経験を豊かにする。

2 実践

① 栽培活動

野外炊飯で使用する食材を自分たちの手で育てることで、太陽や水といった自然の恵みを再認識すると共に、農業や漁業に携わる人の思いを考えようと、学校で栽培活動を行った。袋栽培やプランター栽培で、子どもが思い思いの野菜を栽培した。栽培した野菜はジャガイモ、トマト、ピーマン、きゅうり、ナス、ピーマン、にんじん、モロヘイヤなどである。

② 塩づくり

海水を汲み、学校でペーパーフィルターでろ過をして、大鍋で煮詰め結晶にした。それを温めて水分をとばして塩ができあがった。できあがった塩を自然体験活動に持って行き、野外炊飯で貴重な調味料として使用した。

③ 農業体験

自然体験活動で、宿泊場所近隣の農家の方をお願いをし、農業体験をさせていただいた。体験場所は10か所。子どもはグループに分かれて体験を行った。体験内容は、牛舎の清掃や搾乳、茶畑の除草、みかんの摘果、畑の草取り、収穫作業の手伝いなどである。体験は2日間（1日目は2時間。2日目は5時間）行った。

④ 野外炊飯

2泊3日の自然体験活動で、4回の野外炊飯を行い、6食分の食事を作った。（2日目と3日目は、朝、朝食分と昼の弁当分）食材は、学校で栽培した野菜と、農業体験をさせていただいた農家の方からいただいた野菜や果物で全て作った。主食は学校で栽培したジャガイモで、ゆでたり煮たりして食べた。ピーマンやナスを焼いたものやサラダがおかずであった。野菜ばかりがテーブルに並ぶ食事であったが、子どもの創意工夫がよく現れていた。学校で作ってきた塩が唯一の調味料として活躍した。

⑤ 天体観測、ナイトウォーク

天体観測では、普段の生活の中では体験できない、満天の星空を肉眼で見たり、東海地区最大級の天体望遠鏡で見たりして、宇宙の神秘や壮大さを感じた。また、ナイトウォークでは、しんとした山道を懐中電灯を持って回り、暗闇の中で虫の音や風の音など聞き、昼間とは違った自然に触れることができた。

3 成果

- ・栽培活動で野菜を育てる中で、太陽や水などの恵に感謝する気持ちをもつことができた。また、栽培中は台風が来て野菜が倒れたり、水やりをしたにもかかわらず枯れてしまったりしたため、食べ物を育てる難しさを感じることができた。

- ・ 農業体験をすることで、農家の方の食べ物を作る仕事への思いや考えに触れることができた。また、自然を利用して、収穫を増やそうとする知恵も知ることができた。
- ・ 野外炊飯では、自分の役割を果たすことや仲間と協力することの大切さを感じることができた。普段当たり前のように食べていた食料のありがたさや、食事を作ってくれる家族に感謝する気持ちをもつことができた。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()